

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
戸別訪問の実施件数	10	10	2	5	56	50

ii) 耐震診断実施者に対する耐震化促進
資料編のとおり

iii) 改修事業者の技術力向上

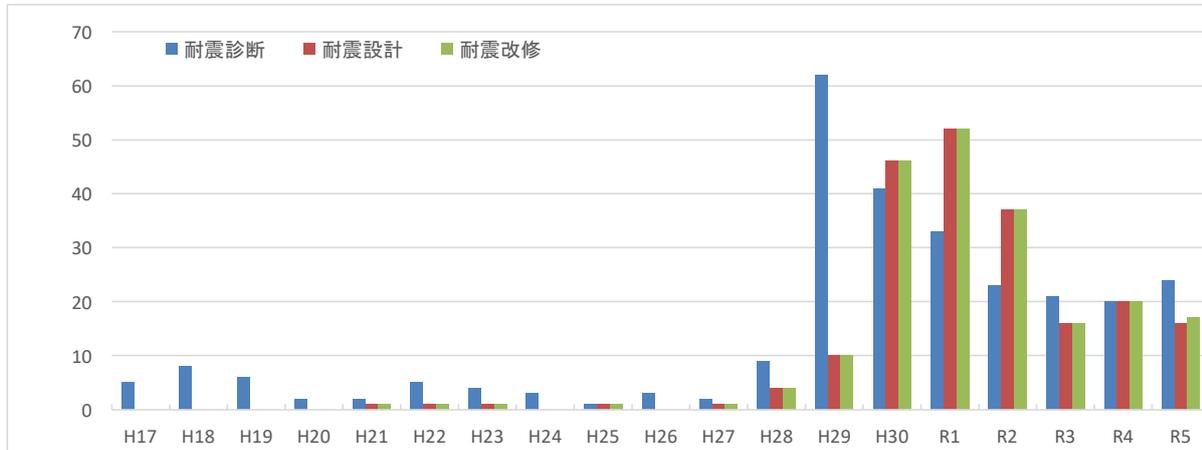
	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断士講習会	4	2	2	4	3	3
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2	2 (オンライン)	9月～2月 (オンライン)	—	2(対面)、9月～2 月(オンライン)	2(対面)、9月～2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	—	—	—	—	—	—
事業者登録推進講習会	3	0	1	2	1	2
耐震改修技術学校	4回× 1会場	0	0	—	1	2回× 1会場
耐震補強工事実務講習会	—	—	—	—	—	—

iv) 一般への周知普及

	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
広報誌等への掲載	10月	12月	10月	4月	4月	4月

○耐震改修の実績

(棟数)	R1	R2	R3	R4	R5	R6 (予定)
耐震診断	33	23	21	20	24	
耐震設計	52	37	16	20	16	
耐震改修	52	37	16	20	17	26



○前年度の取組内容

能登半島地震の影響で防災意識が高まってきているので、個別訪問の件数を増やし、56件訪問できた。

○見えてきた課題

耐震改修の問い合わせが増えたが、問い合わせだけの場合も多々あり、予算の確保が難しい。

○今年度の取組内容

問い合わせだけの方に連絡をとり、耐震改修の重要性を知ってもらい改修工事につなげる。
耐震診断は実施しているものの、耐震工事が未実施の物件の所有者へのアプローチを実施する。

